

2020年度グローバルPBL(オンライン)実施報告

国際ワークショップ "THE JOY OF COMPUTING IN DESIGN"

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2020年11月27日 ~2021年02月11日	インドネシア	パンドンエ科大学	- 建築学科 - 学部2年生 - 学部3年生	(芝浦工業大学) 学生5名、TA1名、教員2名 (他参加大学) 学生65名 バンドン工科大学 SyiahKuala大学 インドネシア大学 ガジャ・マダ大学 ペリタハラバン大学 インドネシア・イスラム大学 ウダヤナ大学 Surakarta University Universitas Atma Jaya Yogyakarta Institut Seni Indonesia マレーシア国民大学 チットカーラ大学 豊橋技術科学大学	篠崎 道彦(建築学科) 谷口 大造(建築学科)

本学協定校であるバンドン工科大学が主催する国際オンラインコース"The Joy of Computation in Design" (正規授業・集中開講・単位認定あり)を受講するプログラムである。コースはコンピューテーショナルな手法を用いた最適化、環境モデル、都市・地域、歴史・文化の計画とデザイン、バラメットリックデザイン、VR/AR、BIMに関する講義、ディスカッション、ワークショップから構成されている。世界の第一線で活躍する講節陣の講義、オンラインでの共同作業を通して、最新のコンピューター技術を活用した建築・都市デザイン、チームワークの方法と技術を学んだ、バンドン大学およびインドネシア国内の大学から56名、日本、マレーシア、インドの大学から14名の学生が参加した。

調義: アスウィン・インドラブラスタ氏(バンドン工科大学 建築・計画・政策立案学部) デシ・ブジ・レスタリ氏(バンドン工科大学 建気工学および情報学部) イブヌ・シヤブリ氏(バンドン工科大学 建築・計画・政策開発学部) M、ドニー・コエルニアワ氏(バンドン工科大学 建築・計画・政策開発学部) ピエモ・W・ソエマルディ氏(バンドン工科大学 建美・計画・政策開発学部)

-クショップ

ワーウショッフ: アスウィン・インドラブラスタ氏(バンドンエ科大学 建築・計画・政策開発学部) アルバー・メンサナ氏(ベリタハラバン大学) ダニ・ヘルマウン氏(ベリタハラバン大学)

海外ゲスト講演:
スタイリアノス・ドリツァス氏(シンガポール工科大学)
ムハマド・マッキ氏(シドニー工科大学)
ウリスティアン・M・ハー氏(Xian Jiaotong-リパブール大学)
アンドリュー・リー氏(京都工芸繊維大学)
サンピット・ダッタ氏(カーティン大学)
福田知弘氏(大阪大学)
福田知弘氏(大阪大学)

篠崎道彦氏(芝浦工業大学) カイル・スタインフィールド氏(カリフォルニア大学バークレー校)







